



02

ボートレースチケットショップ 岩間による地域貢献



ボートレースチケットショップ岩間 施設の様子

ボートレースチケットショップ岩間は、浜名湖競艇企業団（静岡県浜松市および湖西市）がモーターボート競走法に基づき開場しているボートレースの場外発売場です。

同企業団からは、市との協定に基づき毎年売上の一部（令和元年度は約4,073万円）が地域貢献の一環として支払われ、市では行政運営の貴重な財源として活用しています。

また、「笠間の菊まつり」期間中には菊を展示し、多くの来場者へ菊まつりのPRを行ったり、毎月1回の施設周辺の清掃により環境美化に貢献するなど、地元から愛される施設を目指した取り組みを行っています。

01

高齢者等の見守り活動に 関する協定調印式

11/10



左から第一生命保険株式会社 水戸支社 笠間友部営業オフィス 北村オフィス長、山口市長、株式会社セイブ 勝田代表取締役社長

株式会社セイブおよび第一生命保険株式会社と「高齢者等要援護者の見守り活動に関する協定」調印式を行いました。それぞれの事業者には、自宅の前で買い物ができる移動スーパーや、営業活動の際の声かけなどにより、地域の高齢者の見守り活動にご協力いただきます。

11月16日（月）には、地域の見守りも兼ねた移動スーパー「とくし丸」の出発式が行われました。訪問エリアはセイブ内原店から半径5kmが中心となるそうです。

04

遠隔教育の試験授業実施中



試験授業の様子

11月から岩間三小のAETの先生が、岩間中の生徒にオンラインで授業行う、遠隔教育の試験授業が行われています。

この事業は、高度な専門性や優れた指導力を持つ人材により、質の高い教育を実現し、児童生徒の学力向上を図ることを目的としています。

03

多目的広場の開園に向けて



整備イメージ

畜産試験場跡地（笠間市平町）の西側約3.1haに、多目的広場の整備を進めています。

多目的な用途で利用できる芝生広場を中心に、イベントなどで活用できる交流広場やコンビネーション遊具を置いた遊び広場などの、整備を計画しています。今春より順次利用を開始します。



06

日本遺産推進シンポ
「かさましこ」を開催

11/27



パネルディスカッションの様子

益子町民会館ホールで日本遺産に認定された「かさましこ～兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”～」の未来を考える機会にしようとシンポジウムが開催され、地域住民や関係者など約130名が参加しました。

基調講演やパネルディスカッション「日本遺産に期待すること」が行われ、日本遺産に関する知識を深めながら意見交換を行いました。

今後、笠間市と益子町では「かさましこ」の魅力や可能性について発信し、地域活性化の推進を図っていきます。

08

笑顔がいっぱい！
かさまみらいフェア

11/8



かさまみらいフェアに参加した親子

笠間芸術の森公園で子育て世代向けイベント「かさまみらいフェア」を開催しました。ママ向けの青空ヨガや、親子で宝石探し、釣りを楽しみながら栄養バランスを学べる食育ブースなど親子で楽しめる企画が満載。パパと一緒に音楽に合わせて身体を動かす「パパと一緒に遊ぼう!」では子どもたちの歓声が響いていました。

05

包括連携協定締結

12/1



左から、明治安田生命保険相互会社水戸支社 田中支社長、岡本選手、山口市長

生涯健康で安心して暮らせる地域づくりを目的として、市と明治安田生命保険相互会社が、包括連携協定を締結しました。

これから健康の増進やスポーツの振興および地元アスリートの支援などの活動を連携して行っていきます。

明治安田生命保険相互会社は地元アスリート支援として、市内在住のBMXレーサー おかもと はると 岡本春斗選手をサポートします。



るるぶ笠間表紙

07

るるぶ特別編集
『おいしい笠間』を刊行

日本有数の栗の産地として知られる笠間ですが、栗のほかにも、生産者の熱い想いに育まれた農産物がまだまだたくさんあります。

そんな、心を込めて生産される安心・安全・高品質な“笠間の食”をたっぷりご紹介する「るるぶ特別編集～おいしい笠間～」を刊行しました。

市内の公共施設や近隣の道の駅などで閲覧することができます。

web での閲覧はこちらから→

